審議会等議事概要

令和7年度 第1回滝川市いじめ問題対策連絡協議会 議事概要

育和7年度	₿1回滝川市いじめ問題対策連絡協議会 議事概要 T
日時	令和7年6月30日(月)10:00~11:06
開催場所	滝川市役所 3階 301・302会議室
出席者	会 長:田中教育長 委 員:鈴木委員、清水委員、日比生委員、今野委員、山本委員、小森委員、中川委員、 景由委員 事務局:諏佐部長、福田指導参事、伊吹課長、湯澤課長補佐、伊東主査、大井主査、川村主事
議事	1 開 会 進行:伊吹課長 2 教育長挨拶 田中教育長 本協議会は本市のいじめ防止に関する条例に基づいて、市内の関係団体と連携をとりなが 6年2回実施することとなっております。本日はその第1回目で、いじめの状況、今年度取 り組んでもらう活動について共有して、一体となって取組を行っていきたいと思います。 特に、SNSで児童生徒が犯罪に巻き込まれる問題が起きていますが、学校だけでは対応 が難しいのが実情です。各所属からお越しいただいた皆様の力をお借りしたいと思います。 よろしくお願いします。 3 委員紹介 事務局より委員の紹介 4 議 題 進行:会長 (1) 報 告 ①滝川市いじめ問題対策連絡協議会の組織等の概要について ②小・中学校のいじめ問題等の現状について ①〜②について、伊東主査より報告 質疑応答等 委員) ・「いじめの発見のきっかけ」の多数が「アンケート調査など学校の取組により発見」であることについて質問 →いじめアンケートによる発見の数値が高いことは課題であり普段から児童生徒が声をあ げられる環境づくりが急務である旨説明(事務局回答) ・「金品をたかられる」事案について質問 →事件性がなかったこと、学校内で解決済みである旨説明(事務局回答) ※承諾済み

(2) 協議

委員)

・学校現場の視点で、日常的な小さなトラブルやいじめと思われる事案への対応や課題について説明

委員)

・警察署の視点で、児童生徒の非行防止にむけた取組、SNSを利用したネットいじめの現 状や注意喚起の重要性について説明

委員)

・地域住民の視点から、学校と地域が連携して児童生徒を見守る体制整備の必要性について 説明

委員)

- ・こども家庭センターの視点から、虐待や発達支援に関する現状や具体的な支援内容につい て説明
- ・就学前の幼児に対する支援として、幼稚園や保育所との連携強化の重要性について説明 委員)
 - ・いじめの相談体制の環境整備の重要性について説明

委員)

- ・主に長期休暇前後におけるネットいじめ対策の必要性について指摘ならびに説明
- ・情報モラル教育の推進など児童生徒をネットいじめから守る体制の重要姓について説明

委員)

・低学年の児童生徒が携帯電話を利用するにあたって、児童生徒とその保護者に対しての情報モラル教育の実施の必要性について説明

委員)

- ・児童生徒の携帯電話の利用前の家庭内での対策や、トラブル発生時における警察と学校の 連携体制の整備の必要性について説明
- 5 次回の会議開催

予定日:令和8年1月23日(金) 次回の会議の報告内容について、伊吹課長から説明 絆づくり成果交流会実施について連絡

- 6 連絡事項
 - ・会議録の公表について
- 7 閉 会

会議資料 会議次第